

令和3年度第2回船橋市青少年問題協議会

資料

資料1. 「船橋市における児童虐待の現状と課題について」 ····· p 1 ~ 3

資料2. 「青少年を取り巻く現状と課題について(令和2年度まとめ)」 (参考)

船橋市PTA連合会 ····· p 4

ふなばし地域若者サポートステーション ····· p 5

船橋市少年少女団体連絡協議会 ····· p 5 ~ 6

船橋市青少年相談員連絡協議会 ····· p 6

船橋市スポーツ協会 ····· p 6 ~ 7

資料3. 「船橋市社会福祉審議会委員の推薦について」 ····· p 8 ~ 9

資料4. 「令和4年度成人式について」 ····· p 10

《別添資料》

資料1. 「船橋市児童相談所基本構想」

資料2. 「市児童相談所の整備について」

資料3. 「船橋市青少年だより (第52号)」

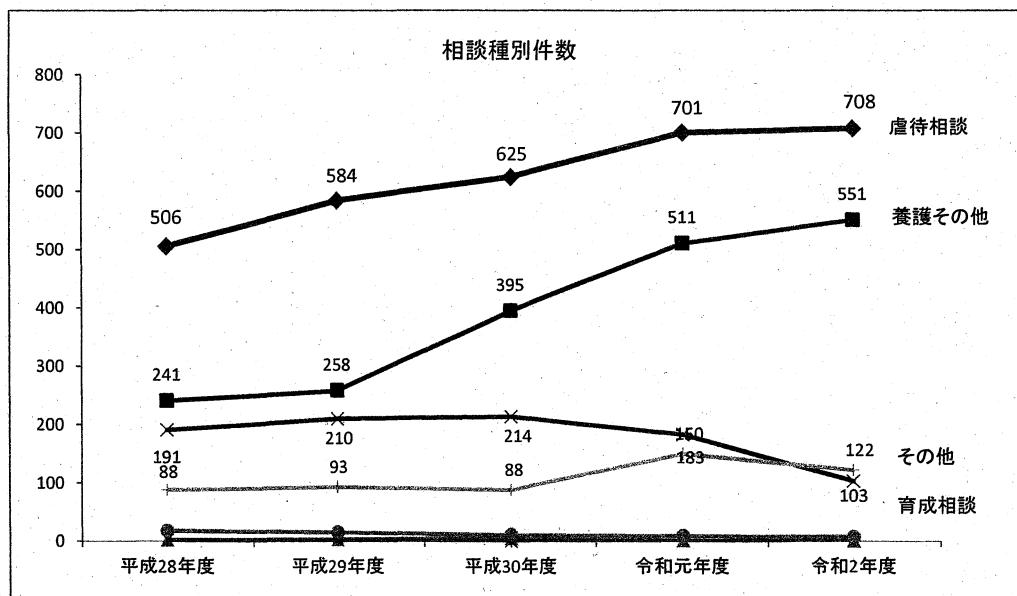
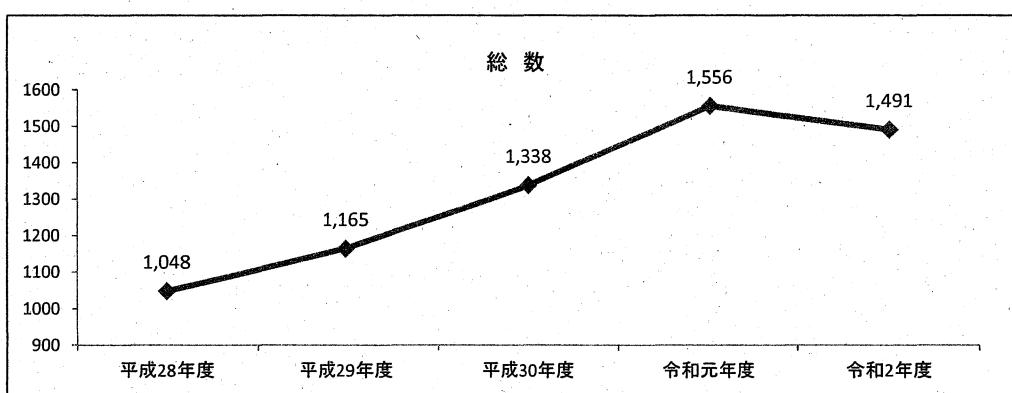
資料4. 「令和3年度船橋市青少年問題協議会 (冊子)」

家庭児童相談室における相談実績（令和2年度）

(1) 相談件数

令和3年度 第2回青少年問題協議会資料

(年度) (相談種別)		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総数		1,048	1,165	1,338	1,556	1,491
内訳	養護	虐待相談	506	584	625	701
		その他	241	258	395	511
	保健相談	2	3	5	1	0
	育成相談	191	210	214	183	103
	非行相談	2	2	0	1	0
	障害相談	18	15	11	9	7
	その他	88	93	88	150	122

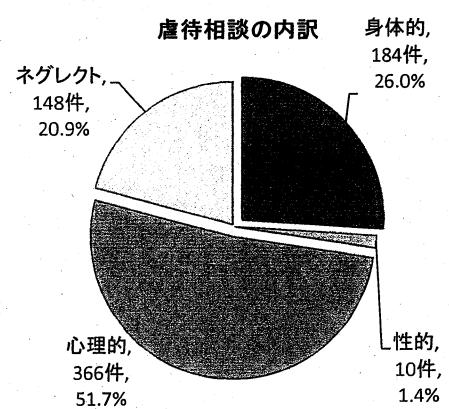


資料1

(2)令和2年度の虐待相談の内訳（※1）

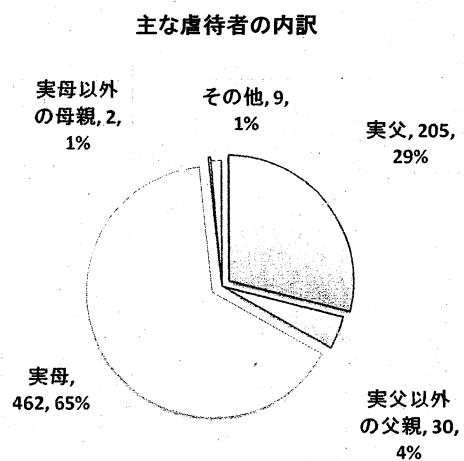
①種別

	身体的	性的	心理的	ネグレクト	計	年齢区分別
0歳	4	0	38	10	52	179 25.3%
1歳	9	0	27	6	42	
2歳	11	0	23	7	41	
3歳	13	0	26	5	44	
4歳	14	0	30	7	51	
5歳	17	1	22	10	50	
6歳	10	1	23	16	50	151 21.3%
7歳	15	1	19	12	47	
8歳	7	1	17	13	38	
9歳	11	1	21	6	39	
10歳	13	0	16	13	42	
11歳	13	0	23	13	49	
12歳	18	2	18	8	46	261 36.8%
13歳	7	0	19	4	30	
14歳	10	0	16	5	31	
15歳	9	1	8	3	21	
16歳	2	2	12	2	18	
17歳	1	0	7	7	15	
18歳	0	0	1	1	2	35 4.9%
計	184	10	366	148	708	



②主な虐待者

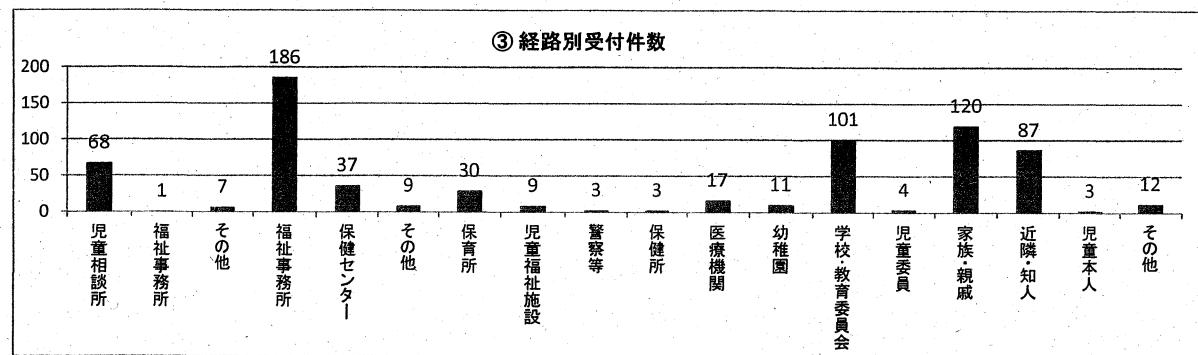
	実父	実父以外の父親	実母	実母以外の母親	その他	計
件数	205	30	462	2	9	708



③経路別受付件数

	都道府県			市町村			保育所	児童福祉施設	警察等	保健所	医療機関	幼稚園
	児童相談所	福祉事務所	その他	福祉事務所	保健センター	その他						
件数	68	1	7	186	37	9	30	9	3	3	17	11

	学校 教育委員会	児童委員	家族・親戚	近隣・知人	児童本人	その他	計
件数	101	4	120	87	3	12	708



青少年を取り巻く現状と課題について

(令和2年度取りまとめ)

船橋市PTA連合会

○現状について

- ・3か月の臨時休校を経て、6月からの学校のスタートに合わせてPTA連合会の活動も始まったが、通常通りの活動は難しく、全体的に活動が縮小した。

ひまわり110番の説明会
バレーボール大会
PTA研究大会

} 中止

↓
懸念事項：PTA活動の省けるところは全部省いていこうという傾向ができる。

コロナが収まった後も、

- ①PTAの活動が縮小した活動でも良いのでは。
- ②保護者の方々に「PTAって必要?」と思われるのでは。

○子供たちの様子について

- ・自宅待機が長かったことにより、SNSの利用が増え、それに伴う問題が各家庭で起こっている。
- ・親と一緒にいる機会が増えて、反抗期がひどくなっている。
- ・修学旅行が小学校、中学校共に中止、大会やコンクール等も中止が相次ぎ、目標を失ってしまった子供が多くいる。
- ・勉強の面では、自宅待機となり、塾に通っている家庭はオンラインで勉強ができるが、塾に通っていない家庭は今後授業についていくかどうか不安という声があった。
- ・コロナに関するいじりに学校の先生方に気を付けていただいている。例えば、子どもにとってはすごく敏感な時期なので、咳をしただけで、「コロナなんじゃないの?」という一言でも気になる。

ふなばし地域若者サポートステーション

○運営体制について

- ・ふなばし地域若者サポートステーションでは、15歳から49歳までの無職の若者及び働く意思のある若者をいろいろな形で支援を行っている。

○令和2年度実績（4月～7月）

- ・新規登録者数・・・・・・34名
- ・来所延べ人数・・・・・・795名
- ・相談件数・・・・・・751名
- ・プログラム参加者数・・・38名 等
→全体的に昨年度比大幅減の状況。

○コロナ禍における対応について

- ・感染症対策を十分に講じた上で相談室を2室から6室に増設。プログラムに費えは1プログラム6名限定としている。
- ・求職者数を増やすための取り組みとして、ハローワークの同行回数を多くしたり、求人のある連携企業に働きかけを行っている。
- ・その他、学校との連携により新規利用者を紹介してもらったり、企業開拓の一環として企業へ求人予定のアンケートを行うなどしている。

○今後のふなサポについて

- ・Zoom面談も活用しつつ、ふなサポ独自のプログラムを充実させるための体制づくりに取り組んでいく。プログラムを通して求職者の方につながりの場を提供することで、最終的には就職支援が早まることにつながると考えている。

船橋市少年少女団体連絡協議会

○団体について

- ・船橋市内の少年少女団体の相互の連絡・連携を図り、少年少女の育成活動に寄与することを目的として活動。
- ・主な事業としては、少年少女交歓大会（5月）、北海道網走郡津別町との船橋市・津別町青少年交流事業（8月）を行っているが、令和2年度は新型コロナ感染症拡大防止のため、どちらも中止とした。
- ・加盟団体（ボーイスカウト、ガールスカウト、子ども会、野球協会少年学童部、海洋少年団、交通少年団、船橋津別青少年交流協会）が公民館で毎月第3土曜日を中心に行っている「ふなばしハッピーサタデー」に指導者として協力する活動も行っているが、ハッピーサタデーが中止となっている。

資料2

○青少年を取り巻く現状について（ボーイスカウト（報告者、大塚さんの加入団体））

- ・ボーイスカウトの行事・集会・地域への協力等は国・県・市からの要請のとおり、ほぼ全て中止とし、その間はZoom等を活用して活動を行った。
- ・6月以降の小中学校の再開後は、感染防止のガイドラインに沿ってスカウト活動を開始しているが、メインのキャンプ活動においては、密となるため宿泊ができていない状況である。
- ・日中の活動のみであっても、なかなか全員出席とはならず、スカウトだけでなく保護者にも感染への心配・恐怖があるように感じられる。

船橋市青少年相談員連絡協議会

○団体について

- ・千葉県知事、船橋市長から委嘱を受けたボランティアで、任期は1期3年、年齢は委嘱時点で22歳から48歳。（令和4年度の第21期からは、20歳から51歳に変更）
- ・青少年の健全育成を地域ぐるみで進めよう、の趣旨のもと地区活動（公民館を中心とした市内25地区ごとの活動）、ブロック活動（市内5ブロックごとの活動）、連携活動（交歓大会や青少年キャンプ等全体での活動）の三本柱で、活動を行っている。

○コロナ禍における活動について

- ・令和2年度の連携活動はほぼすべて中止となったが、ブロック活動等については、感染対策を十分にしたうえで行っているブロックもある。
- ・感染症等で活動が制限された場合でも、制限の範囲内で事業が継続できるよう「事業継続計画」を策定する取り組みを始めている。
- ・コロナ禍で子供たちの対応をするにあたり、まず相談員自身の安全と安心を保障していくことが大事であると痛感している。

船橋市スポーツ協会

○団体について

- ・昭和24年に船橋市のアマチュアスポーツ団体を統括する唯一の団体として、スポーツの振興、市民の体力の増進と健全な精神を養うことを目的に「船橋市体育協会」として設立。令和2年4月1日より名称を「船橋市スポーツ協会」へ変更。競技スポーツはもとより市民体育大会や各種講習会の開催など、子どもから大人まで幅広い年代層にスポーツの普及活動を展開し、市民の健康づくりや生き甲斐づくりに貢献している。現在、加盟団体52団体、総会員数約3万5,000名。

○コロナ禍における活動について

- ・様々な大会、競技会が中止となり、多くの方々のスポーツへの参加機会が無くなってしまった。ただ、一部開催希望のあった競技（バレーボール、陸上競技、バスケットボール、サッカー）については、来年度の千葉県新人戦大会の予選を兼ねている等の理由から、市の感染症対策本部の確認、承諾を条件のもと、開催することとした。
- ・練習についても、屋内競技の団体等は施設の休館によりほとんど活動不可の状況であり、6月の段階的再開以降も制約が多く、従来の活動内容には程遠い状況である。

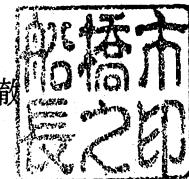
○今後の活動について

- ・このような社会情勢ではあるが、心身の健全育成のためにもスポーツは重要な要素であるため、スポーツ協会としては、市民体育大会等、スポーツに親しむ機会をできるだけ多く提供していきたいと考えている。

船地第521号
令和3年6月7日

船橋市青少年問題協議会
会長 本木 次夫 様

船橋市長 松 戸 徹



船橋市社会福祉審議会委員の推薦依頼について

初夏の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より本市における福祉行政に対し、ご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先に貴職より推薦をいただき、委嘱させていただいた標記委員につきましては、6月30日に任期満了を迎えます。

つきましては、引き続き船橋市社会福祉審議会委員を下記によりご推薦いただきたくお願い申し上げます。

なお、ご推薦いただく委員につきましては、団体の長に限らず会議へのご出席が可能な方の推薦をお願いいたします。また、ご推薦に際し別紙推薦状および承諾書の提出を併せてお願い申し上げます。

記

任期	3年
推薦依頼数	審議会委員 1名
書類提出依頼日	6月25日(金)

連絡先 〒273-0011
船橋市湊町2-10-18
福祉サービス部地域福祉課
電話 047-436-2313
担当 村本

船橋市社会福祉審議会について

□社会福祉審議会とは

社会福祉審議会とは、社会福祉法第7条第1項の規定に基づき、社会福祉に関する事項（精神障害者福祉に関する事項を除く。）を調査審議するために設置された法定審議会です。

□船橋市社会福祉審議会

船橋市社会福祉審議会は、同法の規定に基づき、平成15年に船橋市が中核市へ移行したことに伴い設置されましたが、平成27年4月に就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（認定こども園法）が施行されたことに併せて、同法第25条の規定に基づき、幼保連携型認定こども園の認可、事業停止、認可の取消しに関する事項を調査審議する機能を併せ持つ審議会に位置付けられました。

□設置したことによる役割や機能について

社会福祉に関する事項等を調査審議することはもちろん、同法第7条第2項の規定に基づき、市長の監督に属し、その諮問に答え、又は関係行政庁に意見を具申するものとされています。

□審議会委員について

各委員の貴重な知識等の活用を図るため、同法第8条の規定に基づき、市議会の議員、社会福祉事業に従事する者及び学識経験のある者のうちから、市長が任命することとなっており、委員34名、臨時委員6名で組織されています。

□専門分科会について

現在、船橋市社会福祉審議会には、民生委員の適否の審査に関する事項を調査審議するための「民生委員審査専門分科会」、身体障害者の福祉に関する事項を調査審議するための「身体障害者福祉専門分科会」、児童福祉に関する事項及び幼保連携型認定保育園に関する事項を調査審議するための「児童福祉専門分科会」の3分科会が設置されております。

また、「身体障害者福祉専門分科会」には身体障害者の障害程度の審査に関する調査審議のために「審査部会」が設置されています。

全体会開催実績

平成30年度	平成30年7月31日（火）午後1時半～ 平成31年1月31日（木）午後1時半～
令和元年度	令和2年2月6日（木）午前10時～
令和2年度	令和3年2月12日（金）～2月19日（金）（書面開催）

令和4年船橋市成人式開催要項

1. 目的 「国民の祝日に関する法律」に基づき、新たに成人の仲間入りをする新成人を祝い励まし、大人になったことの自覚を促す。

2. 期日 令和4年1月10日（月・祝）

3. 会場 船橋市総合体育館（船橋アリーナ）

4. 時間

	開場時間	開催時間	地域区分（中学校区）
第1部	9時30分～	10時45分～	船橋中・湊中・宮本中・若松中・ 海神中・葛飾中・行田中・法田中・ 旭中
第2部	13時30分～	14時45分～	高根中・金杉台中・前原中・飯山満中・ 御滝中・芝山中・八木が谷中・二宮中・ 七林中・三田中・三山中・高根台中・ 習志野台中・古和釜中・坪井中・大穴 中・豊富中・小室中・特別支援学校

5. 対象者 平成13年（2001年）4月2日から
平成14年（2002年）4月1日の間に生まれた人
該当者 6,080人（男3,164人 女2,916人）
(令和3年9月1日時点)

6. テーマ 「縁」

7. 登壇者 主催者 6名（市長、教育長、教育委員4名）
来賓 6名（市議会議長、副議長、文教委員長、選挙管理委員長、
青少年問題協議会長、社会教育委員長）

8. イベント 企画運営会議で決定する。※1
※オンラインでの配信（各部ごとに生中継で配信。終了後は中継の録画
映像を一定期間配信）を予定。

9. 記念品 企画運営会議で決定する。※1

10. 協力団体 公民館着付けサークル（複数団体）、成人式友の会
千葉県船橋東警察署、千葉ジェッツふなばし、
ふなばしアンデルセン公園、船橋翼ライオンズクラブ

※1企画運営会議とは

成人式のテーマの決定をはじめ、当日の司会や特技披露の出演、準備等に携わる企画運営委員で構成されており、企画運営委員は、令和4年・5年に成人式を迎える人が対象である。
(令和3年9月1日時点 13名)

